



みんなのえがお

あいさつ1番! えがお1番! 元気1番!

川上小学校 学校だより 第6号

2026年7月8日

文責: 校長 村山輝美



4年生田植え・泥りんぴっく

6月29日に、4年生が田植えを行いました。地域の方々のご協力により、毎年この田植えから、秋の稲刈り、脱穀、精米、そして米の販売にいたるまでの年間を通した貴重な体験活動を行っています。学校での調べ学習や農家の方からのお話、田植え体験等を通して、お米作りに対する思いや苦勞を知り、食べ物を大切にする気持ちを養うなど、「命・自然・地域・食・協働」といった人生において大切な価値観を育む貴重な学習機会となっています。当日は金丸さんの説明をしっかりと聞き、お手伝いに来てくださった保護者の皆様の協力もあって、手際よく苗を植えることができました。

田植えのあとは場所を移動し、お待ちかねの「泥りんぴっく（泥遊び）」を行いました。金丸さんが「子どもたちのために」と、田植えをする前の田んぼを特別に提供してくださったものです。最初は泥の中に入るのをためらっていた子どもたちでしたが、気がつけば体中真っ黒になりながら、大はしゃぎで楽しく遊ぶことができました。

当日は泥だらけの服や靴を持ち帰り、驚かれたことと思います。洗濯など大変なご苦勞をおかけいたしました。子どもたちにとっては忘れられない最高の体験となりました。温かいご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。秋の収穫が今からとても楽しみです。



地域とともに はぐくむ子どもの安全 ～不審者対応訓練を実施しました～

学校に不審者が侵入した事態を想定し、避難訓練を行いました。今回の訓練にも、日頃から子どもたちの登下校を見守ってくださっている地域の方々（防犯ボランティア・自治会関係者の皆様）にもご参加いただきました。訓練では、教職員が不審者の確保や児童の安全確保の手順を確認したほか、児童も「お・は・し・も」の約束を守り、真剣な態度で速やかに避難行動をとることができました。

訓練後には、参加いただいた地域の方々と交えて振り返りを行い、大変有意義な機会となりました。子どもたちの安全は、学校だけでなく、地域の皆様の温かい目があってこそ守られます。今後とも、子どもたちの見守りへのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

なぜ、不審者避難訓練が必要なのか？

◆パニックを防ぎ、動ける体にするため

突然の恐怖に対して子どもが動けなくなるのを防ぎ、反射的に身を守る行動を取れるようにします。

◆学校の「死角」を見直すため

校内の防犯設備や教室の施錠手順に不備がないか、実際の動きを通して毎年検証しています。

◆「地域ぐるみの防犯の目」を育てるため

学校の中だけでなく、通学路など地域全体で子どもたちを見守る連携ネットワークを強化します。

いのちのおはなし（性に関する指導支援事業）

4年生を対象にあまがせ産婦人科の助産師 宮永奈々美さんより「命の誕生・命の大切さ」についてお話をいただきました。お話から、子どもたちは「いのちはすごい力を持っている」ということを深く学びました。

命の始まりはわずか約 0.1 ミリメートル、砂粒よりも小さなものです。それが米粒ほどの大きさに育つ頃にまず心臓が形づくられ、お母さんはお腹の命に気づきます。その後、赤ちゃんはお腹の中で羊水を飲み込み、いらぬものは腸のため、おしっことして外に出すことで、羊水の中をきれいに保ちながら育ちます。そして生まれるときには、なんと 9 枚の頭蓋骨を少しずつずらして自分の頭を小さくし、向きを変えながら、命の道（産道）を通り、自分の力を一生懸命使って外の世界へ出てくるのです。赤ちゃんとお骨盤の模型を使いながら、丁寧にお話してくださいました。



宮永さんは、最後に子どもたちへ強いメッセージを届けてくださいました。「誰もが、自分らしく生きるために生まれてきました。いじめをしたり、人を傷つけたりするために生まれてきた命は、一つもありません」子どもたちには、自分と友達の命を大切に守り、周りの人を笑顔にできる存在であってほしいと願っています。子どもたちはみんな、驚きと感動をもってこのお話を聞いていました。ぜひご家庭でも、お子様が生まれた当時の思い出や、命の大切さについて話し合うきっかけにいただければ幸いです。

堂々と演じたよ！ ～2年生 国語『名前をみてちょうだい』～



2年生が国語の学習『名前をみてちょうだい』（あまきみこ作）のまとめとして、劇に挑戦しました。子どもたちはこれまでの授業で、物語の登場人物たちがどんな気持ちだったのか、どんな様子だったのかを一生懸命に読み取ってきました。劇の練習では、その読み取ったことをもとに、声の大きさや出し方、身ぶり手ぶりを自分たちで工夫して表現することができました。

本番は1年生を招待して発表会を行いました。大勢の前で緊張しながらも、1年生に向けて大きな声で堂々と演じる姿は、お兄さん・お姉さんらしくとても立派でした。物語の世界を体いっぱい表現し、やり遂げた充実感にあふれた素晴らしい発表会となりました。

学校以外でもがんばってます！

6年生

6月6日 JA 杯第 41 回佐賀新聞学童オリンピック ソフトテニス大会に出場し、見事、団体戦準優勝を果たしました。素晴らしいですね！

